

6のわくわくする日々

(総括) 造反こそハンパクだ

なんたいべ(南大阪平連)の大ぶつしぎに端を発し、開催にこぎつけたハンパク(反戦のための万博)もいよいよ今夕の御堂筋10万人デモを最後にその幕を閉じようとしている。

ハンパクの位置づけ

もちろん、ハンパクの終幕は運動の終了を意味しない。それは短絡的には11月の佐藤訪米阻止斗争や反安保斗争に、長期の展望においては70年代の反戦運動・反体制運動の新しい出発を画す何物かをも提起した。

ハンパクとは何か

自由連合による反戦運動
ハンパクでは、主体者として参加した200を超える反戦クルー、約3万の個人によって、自らの反戦の意志を大阪城公園をキャンパスにして、さまざまに描き出した。それは、反戦運動と担う者達の想像力と戦力かどこまで伸ばされるかのある実験と検証であった。フォーークによって、創造劇によって、映画によって反戦うらわによって、らいや朝鮮人問題を提出することによって、それそれか、

それぞれの場をもって独自に担うあり方を確認することによって、自由連合の原則にもとずく、拡大する反戦運動が追求された。つぎに五日間のハンパクが、どのような問題や教訓を提起し、われわれにどのような展望を残したかを見よう。

不完全な主着化現象

あきらかに当初は、主体者としての意識をもちとて参加した者が余りにも少なかったと言わねばならない。それの赤裸々に露呈したのは、オニ目目についたホットドック屋事件であった。この事件は官憲への事実を別にすると、悲愴感すら見出せるハンパク事務局の、これまでのスタッフとその他の人々との意識の落差を暴露した。しかし、その落差は無教にできた「対話」の渦によって克服された。いわばハンパク部族として土着化していたのだ。

6号最終号 8月11日

3肉された解放区
大阪城公園一万余人を反戦・反安保斗争の皆たと始められたハンパクは、充分にわれわれの解放区と

してやっめているのは、市民の参加が実に少なかった。オニに土着化した喧嘩まっりのように、抑圧をほねのけての、爆発的なエネルギーを示しえず、良い子の遊び

(ウラ三段目ニツク)

御堂筋10万人参加は採

- 南東学院大青雲寮生(金目) 名大平連
- 奈良平連 横濱工大平連 都立大平連 807統戦線
- 其神反安保連合/阪大平連 福岡平連 多志平連
- 京大平連 高岡大平連 名大平連 等々
- 等々 北陵大平連 市野平連 東大平連 関大平連
- 大阪大平連 北大平連 生野平連 高日平連
- 名大平連 都立大平連 法政大平連
- 福の平連 金目平連 東都南部地区反戦連絡会
- 関大平連 市野平連 阪大平連 無色連 名大平連
- 八丁反戦実行団/八丁平連 近畿平連 海軍連
- 関大平連 市野平連 阪大平連 八丁平連 新聞社
- 甲南大平連 甲南大平連 甲南大平連
- 工口反安保和会 他カチカチ下隊/反安保連絡
- 浪人平連/砂川反戦運動隊 其其同/和光大平連
- 北摂平連 北摂平連 停路拒否連合/小樽平連
- 京都三備校平連 大平連 大阪反戦教師の会
- 潮及会/市民連合 後西平連 平安平連 神平連
- 名大平連 法政大平連 名大平連 小集所共同劇場
- 神大平連 神大平連 東京平連 マス平連
- 信大平連 信大平連 反戦会 阪大平連 有志
- 早稲田大平連 早稲田大平連 早稲田大平連
- 阪大平連 阪大平連 東大平連 東大平連
- 寛文平連 寛文平連 高津平連 エス平連

(8月11日午前3時現在)

どうせアホなら

デモもならぬぞんぞん

7日から大阪城公園で開かれてきた「反戦のための大口博」は今日の御堂筋万人デモでいよいよおひらきになります。このハンパクには、北は北海道から南は沖縄まで、日本中から20余りの反戦団体が集り、テントやバラックを建て、5日間のスラム生活を行ないました。

5千をこす買収からしもの世話まで、何やらやと仕事が多かつたけれど、しもの面倒には、3日目になってやっと奥にみごとな早稲印の古典的トイレがもつけられた。

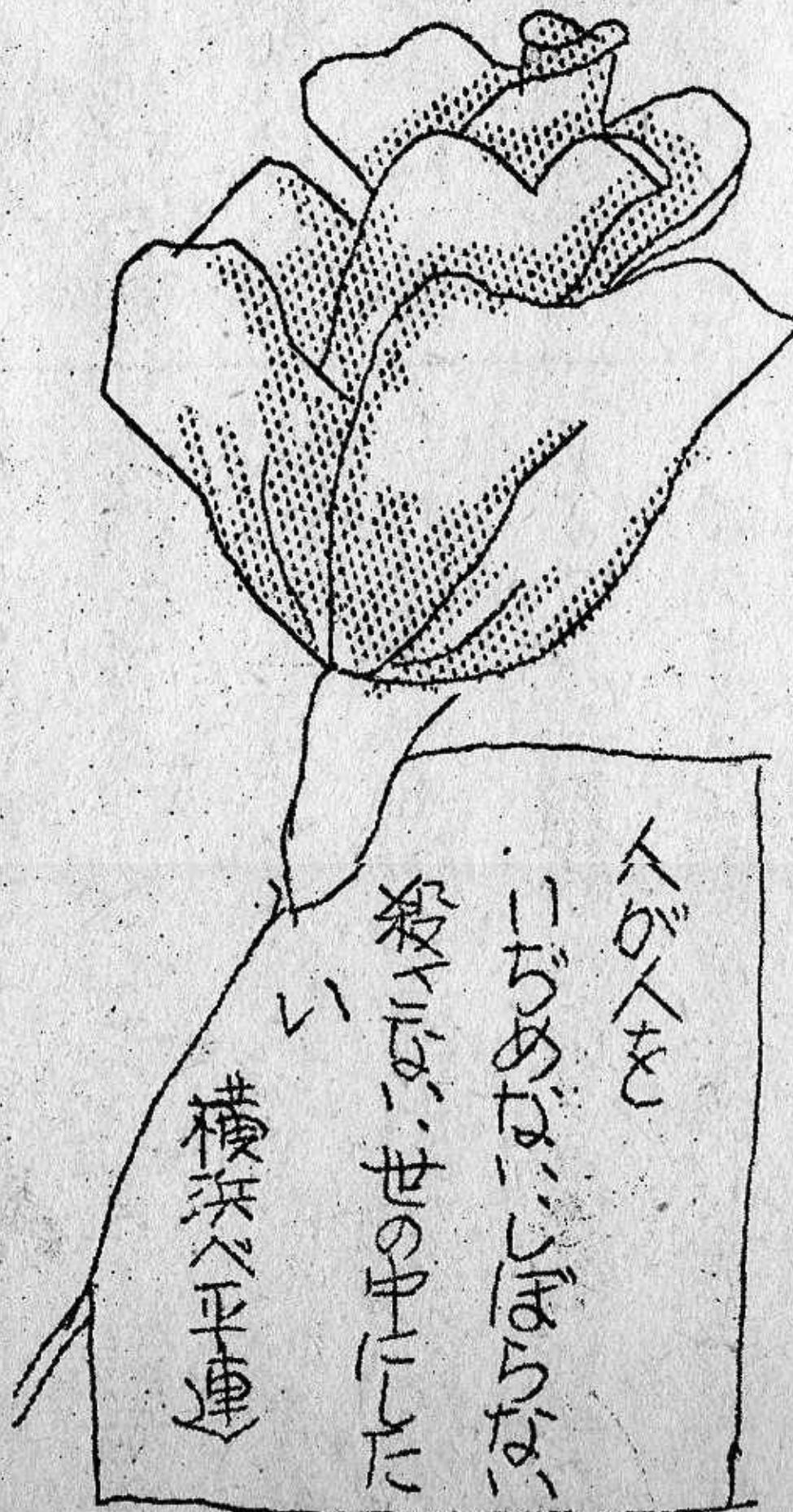
毎日フォーグソンタ、討論会、映画、芝居など多し、いろんな人と出会い、一緒に頑張ろうと話合いました。なかでも、うちの家、山谷、釜ヶ崎のオッサン、朝鮮人の兄ちゃん、三里塚や砂川の反戦士との出会いはぼくたちのもつ肉親の深さと、厳しさをあらためて考えさせてくれました。また、東大、日大全夫郎の紳士との交流は、平運運動にはない、より先鋭な斗争をつきつけられました。ハトナム、オキナワそれに最近とくに心配される朝鮮の肉親を前により広く力強い反戦

斗争をくりひろげなければならぬことが繰り返され、強調されました。

さて、ハンパクのフィナーレとしてのこの大スモンストレイションは、70年安保斗争にむけての新たな斗争の局面を開く力強い一歩なのです。

戦争に反対するすべての市民の皆さん、一緒にデモろうではありませぬか。

どうせ同じアホなら、デモもならぬぞんぞん



8月11日アサ大阪府警の大目撃現場は、定刻からおくれること45分あまりの7時4分、君ヶ代ならぬインターの大合唱とニュースレヒコール裡にようやく夏空にひびくがえった。つまり府警の目撃現場手が獲さあけようとする中、城壁の下にまち

インターにふるえる日の丸

ひびいた数百人の一同がインターを散い出し、それにあわてて目撃現場が中止され、とうとうしびれをきらして、最後にインターによって目撃現場という前代未聞のハレンチを府警自らやってのけたわけ。

(表からのつづき) (八造) 反戦アホ(八造) (一) 終始したのではなかったか。

以上の奥からハンパクは開かれた解放区であったと自己批判的にとらえねばならぬ。

しかし、このような奥を造反につぐ造反で乗り越えようとする動きが、事△局員を合めた全参加者の中に起った。造反は事△局が準備したワクを崩して参加者が作り出すハンパクを現出した。われわれは、8・11御堂筋10万人デモにこの造反運動を拡大再生産し、大阪城公園だけでなく、御堂筋を真の解放区にしようではないか。

4. 日刊ハンパクを発行して

最後に7月31日(日)の5日前、この日刊ハンパクを刊行することによってハンパクに主体的にかかわろうとし、かつ不寛容なから6号発刊号をつくりおえたものとして

一言、自らをかきりみて、すべての同志へあいさつをしたい。当初の我々の意図はこの日刊ハンパクによってハンパクの虚像実像をさらすその全体を一つの巨大な生きもののように、人々につたえらるることによって、ハンパクを真のハンパクたらしめる肉親提議者となる、ということとは、殆どまじえなかつた。むしろ緩々と生起する新しい事態をよろこぶべき造反にそれ以外のつらされた。へそれはハンパク参加者が自己否定的何だでも再生しつつ、未来へ発展する力とエネルギーをもつものであることを実証すること

また、我々の力不足と愚鈍の欠陥を自覚させられるものとして教訓的であった。オミに我々の仕事は、まず技術的力量不足、能力の貧困を示すものとなつた。不寛容な顔面はそれを示している。オミに多くの才能、展示、行動のそれ、それの重要性を、人員不足その他もあつて、基本的には扱ひなかつたこと... として、

オミにこのように紙面不足でなくても中塗り線にしてしまったこと... である。(八造)

二面下段(追加) 開大会(神戸南大、開大会) 天理を連発、同社社(アサ) WRI、イオム前線、日刊ハンパク社、社告

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。

オミ号投票書(この最下段左より) 一事入局は自らハンパクの把握を云々に閉して事△局より中傷があるものの抗ぎをうけたものハンパク運動の把握の意図にあるものオミの理解におい採用したものであることを承上を明らかたります。